

## 海軍公報

第三千五十七號

大正十一年十二月十六日(土)

海軍大臣官房

## ○ 辭 令

長崎地方裁判所所屬辯護士 則元 由庸  
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス (註海軍大臣)

神奈川縣立農業學校教諭

村澤 戊

海軍火藥廠ニ於ケル防火林植樹事業ニ關スル業務ヲ  
囑託ス

但報酬年額百貳拾圓ヲ給ス (註海軍艦政本部)

海軍技手 福島 金二

衆總務部第二課附ヲ免ス (註海軍艦政本部)

## ○ 艦 船 所 在

▲印(ハ)ハカフ  
指定ヲ要セス

○十二月十六日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、潮州、口金剛、口北上、  
山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、樺名、鳳翔、若宮、  
朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、  
口峯風、澤風、沖風、矢風、口木刀風、帆風、夕風、

沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、  
三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口如月、神風、  
初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潛八、  
口潛一四、口潛一五、口潛一九、口潛二八、口潛三〇、  
口潛四〇、口潛三八、口潛三九、口潛四七、口潛四六、口潛四一、  
口潛五八、口難、口鷗、口關東、武藏、松江、富士、神威、  
石川島、口五十鈴、口賀、口球磨、口伊勢、日向、鬼怒、口矢矧、  
口吳、口樺、口樺、口桑、口高崎、  
口吳、口球磨、口伊勢、日向、鬼怒、口矢矧、  
口追風、疾風、彌生、綾波、口浦波、口海風、山風、  
水無月、卯月、口藤、口藤、口海風、山風、  
口潛一三、口潛一五、口潛二七、口潛一〇、口潛二一、  
口潛一九、口潛二〇、口潛二二、口潛三四、口潛三五、口潛三六、  
口潛四四、口潛五一、早潮、大和、口能登呂、膠州、  
【大 阪】 口關、口關、口關、  
【神 戶】 口關、口關、口關、  
【安 下 庄】 口關、口關、口關、  
【德 島】 口關、口關、口關、  
口谷風、江風、菊、葵、劍崎、

海軍公報 第三千五十七號

大正十一年十二月十六日

海軍大臣官房

【佐世保】ト龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、最上、淀、宇治、ト神、柏、松、杉、桧、柳、ト梨、ト榎、ト竹、ト柿、榆、栗、梅、ト蕨、菱、葦、ト蓼、蓮、蓬、驅二、ト白雪、霞、野分、松風、楠、ト潜二、潜一八、ト潜四三、潜四二、潜三一、潜四五、潜六二、ト鷺、鶉、雲雀、鶴、知床、樺裳、佐多

【西戸崎】野島

【長崎】驅一、驅三

【馬公】桐、樺、尻矢

【舞鶴】大井、木曾、鹿島、香取、平戸、吾妻、ト時津風、磯風、天津風、濱風、水七二、水七三、水七四、水七五

【鎮海】ト楓、梅、ト潜三三、潜三二

【元山】桂

【南洋群島】勝力

【浦潮】日進

【亞港】大泊

【青島】新高

【上海】對馬、ト檜、桃

【漢口】ト安宅

【宜昌】艦峨

【長沙】伏見

【重慶】隅田

【鳥羽】鳥羽

【馬尾】橘

【厦門】ト櫻

【タラカン】ト鶴見

【古倫母】ト出雲、磐手、淺間

## 【航海中】

石廊(九日吳發「タラカン」へ)  
洲崎(十日徳山發「タラカン」へ)  
ト若葉、朝風、潮、子日(十三日鎮海發旅順へ)  
野間(十三日吳發「タラカン」へ)  
室戸(十四日旅順發佐世保へ)  
ト潜三七、潜二四(十五日新湊發吳へ)

## ○ 雜 款

○郵便物發送先  
第十五驅逐隊(藤、萩、薄、葛)宛  
十二月二十二日迄到著見込モノハ  
其ノ後ハ  
吳  
横須賀

(部内限一頁)

# 海軍公報

第三千五十八號

海軍大臣官房

大正十一年十二月十八日(月)

## ○ 辭令

百五拾圓 遞信書記官 三宅 福馬  
 百五拾圓 同 遞信屬 香西 俊雄  
 五拾圓 遞信屬 山田 耕二  
 海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金各頭書ノ通ヲ  
 贈與ス(附海軍省)

## ○ 艦船所在

印(ハ)水  
 印(ハ)水  
 印(ハ)水

○十二月十八日午前十時調

【横須賀】口長門、口筑摩、滿州、口金剛、口北上、  
 山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、  
 朝日、三笠、八雲、春日、早、口野風、沼風、波風、  
 口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、  
 沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、  
 三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、  
 神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潛九、  
 潛八、口潛一四、潛一五、口潛二八、潛一九、

海軍公報 第三千五十八號 大正十一年十二月十八日

一二三五

潛三〇、口潛四〇、潛三八、潛三九、口潛四七、  
 潛四六、潛四一、潛五八、口雄、鷗、鴻、關東、武藏、  
 松江、富士、神威  
 【石川島】 董、驅二〇  
 【浦賀】 五十鈴  
 【大湊】 櫻、高崎  
 【函館】 口椿、楓、桑  
 【吳】 口球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、口矢矧、  
 韓崎、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歲、明石、  
 口追風、疾風、彌生、綾波、口浦波、磯波、菊月、長月、  
 水無月、卯月、口藤、萩、藤、葛、口海風、山風、檀、  
 櫻、口潛二六、潛二五、潛二七、口潛一〇、潛一一、  
 潛一二、口潛一三、潛一六、潛一七、口潛二三、  
 潛一九、潛二〇、口潛三七、潛二二、潛二四、  
 口潛三四、潛三五、潛三六、潛四四、潛五一、早鞆、  
 大和、能登呂、膠州、青島  
 【大阪】 驅一六  
 【神戸】 驅四、潛五七、潛六八、隱戶  
 【徳山】 天龍、口谷風、江風、菊、葵  
 【佐世保】 口龍田、陸奥、口名取、長良、霧島、比叡、  
 利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、

0690

最上、淀、宇治、臼杵、柏、松、杉、檜、柳、口梨、  
 縦、樫、竹、口柿、楡、栗、梅、口炭、菱、草、口蓼、  
 蓮、蓮、口白、雪、野分、松風、口潜二、  
 潜一八、口潜四三、潜四二、潜三一、潜四五、潜六二、  
 口驚、鶴、雲雀、鶴、知床、襟裳、佐多、室戸、  
 長、駒、駒一、駒三、  
 馬、公、桐、樺、  
 舞、鶴、大井、木曾、鹿島、香取、平戸、吾妻、  
 口時津風、磯風、天津風、浪風、水七二、水七三、  
 水七四、水七五、  
 鎮、海、口根、楠、梅、口潜三三、潜三二、  
 元、山、桂、  
 旅、順、口若葉、朝風、潮、子日、  
 南洋群島、勝利、  
 浦、潮、日進、  
 亞、港、大泊、  
 青、島、新高、  
 上、海、對馬、口柏、桃、  
 九、江、鰐、  
 宜、昌、伏見、  
 長、沙、開田、  
 重、慶、島、  
 馬、尾、桶、  
 厦、門、口櫻、

【タラカン】 鶴見  
 【古倫母】 ト出雲、鷲手、浅間

【航海中】

石廊(九日吳發「タラカン」へ)  
 洲崎(十日徳山發「タラカン」へ)  
 野間(十三日吳發「タラカン」へ)  
 野島(十六日西戸崎發馬公へ)  
 尻矢(十六日馬公發横須賀へ)  
 劍崎(十七日徳山發吳へ)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
 第八驅逐隊司令ハ本月十六日司令驅逐艦ヲ如月ヨリ響  
 ニ變更セリ  
 ○司令潜水艦變更  
 第四潜水隊司令ハ本月六日司令潜水艦ヲ第二十九潜水  
 艦ヨリ第二十八潜水艦ニ變更セリ  
 ○郵便物發送先變更(十二月九日)  
 特務艦青島宛  
 當分ノ間

0691

○閉塞郵便交換局變更(九月十五日  
本欄参照)

軍艦島羽ト上海日本郵便局間ニ閉塞郵便交換中ノ處明  
年一月ヨリ長崎郵便局ニ變更ス

○休職満期

休職海軍技手關目季靜ハ去月三十日休職満期トナレリ

○事務所設置

第六十二潜水艦艦装員事務所ヲ佐世保海軍工廠内ニ設  
ク(第六十二潜水艦艦装員長)

○「ペスト」發生報(十二月十五日  
内務省衛生局)

大阪市

十二月十三日南區瓦屋町三番町一名鼠島隔離所隔離中  
疑似症發生、同町一番町有菌鼠一頭發見

# 海軍公報

第三千五十九號

大正十一年十二月十九日(火)  
海軍大臣官房

## ○通牒

經豫第五八四號

大正十一年十二月十九日

海軍省經理局長 志 佐

勝

各支出官殿

豫算現況報告ノ件

本年度軍事費雜給及雜費ハ特ニ迅速確實ニ年度内所要見込ヲ知ルノ必要有之候ニ付海軍會計規程第三十七條ニ依ル豫算現況報告書中軍事費雜給及雜費ニ限リ他費目ト別個ニ調製シ一月二十日迄ニ必ズ到達スル様報告有之度  
右照會ス

## ○辭令

○大正十一年十二月十八日

任海軍技手

給八級俸

勳七等 村社 初也

## ○艦船所在

指定ヲ要セス

横須賀海軍經理部附ヲ命ス  
海軍書記 桂 多喜之助  
依願免本官(以上皆海軍省)

○十二月十九日午前十時調

【機須賀】 口長門、口筑摩、滿州、口金剛、口北上、山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潛九、口潛八、口潛一四、口潛一五、口潛二八、口潛一九、口潛三〇、口潛四〇、口潛三八、口潛三九、口潛四七、口潛四六、口潛四一、口潛五八、口雄、鷗、鴻、關東、武藏、松江、富士、神威

【石川島】 董、驪二〇  
【浦賀】 五十鈴

海軍公報 第三千五十九號 大正十一年十二月十九日

二二二九

0693

【大】 遼、高崎  
【國】 樺、楓、桑  
【吳】 球磨、多摩伊勢、日向、鬼怒、ト矢刻、  
韓崎、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歳、明石、  
追風、疾風、彌生、綾波、浦波、磯波、菊月、長月、  
水無月、卯月、藤、萩、蕨、海風、山風、檜、  
潜一、潜二、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜八、潜九、  
潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、潜一四、潜一五、潜一六、  
潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、潜二一、潜二二、潜二三、  
潜二四、潜二五、潜二六、潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、  
潜三一、潜三二、潜三三、潜三四、潜三五、潜三六、潜三七、  
潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、潜四二、潜四三、潜四四、  
潜四五、潜四六、潜四七、潜四八、潜四九、潜五〇、潜五一、  
潜五二、潜五三、潜五四、潜五五、潜五六、潜五七、潜五八、  
潜五九、潜六〇、潜六一、潜六二、潜六三、潜六四、潜六五、  
潜六六、潜六七、潜六八、潜六九、潜七〇、潜七一、潜七二、  
潜七三、潜七四、潜七五、潜七六、潜七七、潜七八、潜七九、  
潜八〇、潜八一、潜八二、潜八三、潜八四、潜八五、潜八六、  
潜八七、潜八八、潜八九、潜九〇、潜九一、潜九二、潜九三、  
潜九四、潜九五、潜九六、潜九七、潜九八、潜九九、潜一〇〇、  
能登呂、膠州、青島、劍崎  
【大】 阪、一六  
【神】 戸、四、潜五七、潜六八、隱戸  
【德】 山、天龍、口谷風、江風、菊、葵、潜二二  
【佐世保】 龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、  
利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、  
最上、淀、宇治、口榑、柏、松、杉、榎、柳、口梨、  
榎、榎、竹、口榑、榑、栗、梅、口廣、菱、葦、口菱、  
蓮、蓬、口二、口白、雪、野分、松風、口潜二一、  
潜一八、口潜四三、潜四二、潜三一、潜四五、潜六二、  
口驚、口雲雀、口鶴、口知床、口襟裳、佐多、蜜戸  
【長】 崎、一、口三  
【馬】 公、桐、榑  
【舞鶴】 大井、木曾、鹿島、香取、平戸、吾妻、  
口時津風、磯風、天津風、浪風、口五、水七二、水七三、

水七四、水七五  
【鎮】 海、口楓、口楠、口梅、口潜三三、潜三二  
【元】 山、桂  
【旅】 順、口若葉、朝風、潮、子日  
【南洋群島】 勝力  
【浦】 潮、日進  
【アイ】 大泊  
【青】 島、新島、對馬、口柏、桃  
【上】 海、安宅  
【九】 江、盤城  
【宜】 昌、伏見  
【重】 慶、岡田  
【馬】 尾、鳥羽  
【厦】 門、口櫻  
【航海中】  
石廊(九日吳發「タラカン」へ)  
洲崎(十日德山發「タラカン」へ)  
野間(十三日吳發「タラカン」へ)  
野島(十六日西戶發馬公へ)  
尻矢(十六日馬公發橫須賀へ)  
鶴見(十六日「タラカン」發鎮海へ)  
ト出雲、警手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)

○雜款

○特務艦大泊行動豫定中變更(十一月二十七日本欄参照)

地名 著 發

亞 港 十二月十七日  
小 格 十二月二十七日 一月八日

(備考)大湊入港ハ當分見合ス

○特務艦青島行動豫定變更(本月七日本欄参照)

特務艦青島行動豫定中各地着發共十日宛線下ク

○郵便物發送先

軍艦本會宛

本日以後

馬 公

○驅逐艦進水

鯨鶴海軍工廠ニ於テ建造ノ第五驅逐艦昨十八日午前十一時進水セリ

○休職満期

休職海軍書記河野秀作ハ本日休職満期トナレリ

退役海軍主計大尉從七位勳六等大野伸純十一月二十八日新潟市南大畑町四百九十八番地自宅ニ於テ死去セリ

○「ベスト」發生報(十二月十八日(内務省衛生局))

大阪市

十二月十二日發生ノ疑似症一名眞症ト決定  
十二月十四日ヨリ十六日迄ニ南區瓦屋町一番町、三番町、松屋町、高津署部内、安堂寺町ヲ通シ計八頭有菌鼠發見

高知

十二月十七日高知市菜園場町注意區域内ニテ有菌鼠二頭發見

0695



# 海軍公報

第三千六十號

海軍大臣官房

大正十一年十二月二十日(水)

## ○辭令

海軍造船少佐 田路 坦  
自今滯在地ヲ東京ニ指定ス(註明海軍大臣)

海軍書記兼海軍屬 小林 正  
免兼官(註明海軍省)

海軍技手 眞砂 順吉  
英國へ出張ヲ命ス(註明海軍省)

### (各通)

海軍少佐 石原 戒造  
海軍造船大佐 吉田 安  
第三課勤務ヲ命ス(註明海軍省軍需局)

海軍造兵中佐 中谷 達次郎  
第一部勤務ヲ命ス(註明海軍艦政本部)

## ○艦船所在

▲印ハハルノ  
指定ヲ要セス

○十二月二十日午前十時點

【横須賀】 口長門、口筑摩、滿州、口金剛、口北上、  
山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、

朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、  
口孝風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、  
汐風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、  
三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、  
神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潜九、  
潜八、口潜一四、潜一五、口潜二八、潜二九、  
潜三〇、口潜四〇、潜三八、潜三九、口潜四七、  
潜四六、潜四一、潜五八、口雄鷗、鴻關東、武藏、  
松江、富士、神威

【石川島】 董、驅一〇

【浦賀】 五十鈴

【大湊】 口椿、櫻、楨、榮、高崎

【吳】 口球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、口矢矧、  
韓崎、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歲、明石、  
口追風、疾風、彌生、綾波、口浦波、磯波、菊月、長月、  
水無月、卯月、口藤、萩、薄、葛、口海風、山風、楢、  
口潜二六、潜二五、潜二七、口潜一〇、潜一一、  
潜一二、口潜一三、潜一六、潜一七、口潜二三、  
潜一九、潜二〇、口潜三七、潜二四、口潜三四、  
潜三五、潜三六、潜四四、潜五一、早鞆、大和、  
能登呂、膠州、青島、劍埼

海軍公報 第三千六十號 大正十一年十二月二十日

一二三三

0696

【大】 阪 駒一六  
 【神】 戸 駒四、潜五七、潜五九、潜六八、隠戸  
 【德】 山 天龍、口谷風、江風、菊、葵、潜二二  
 【佐世保】 ト龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、  
 利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、  
 最上、淀、宇治、口神、柏、杉、桤、柳、口梨、  
 樋、縦、竹、口柿、楡、栗、梅、口蕨、菱、葦、口蓼、  
 蓮、蓬、駒二、口白雪、霞、野分、松風、口潜二一、  
 潜一八、口潜四三、潜四二、潜三一、潜四五、潜六二、  
 口鷲、鶯、雲雀、鷓、知床、襟裳、佐多、室戸  
 【長】 崎 駒一、駒三  
 【馬】 公 桐、樺  
 【舞】 鶴 大井、木曾、鹿島、香取、平戸、  
 吾妻、口時津風、磯風、天津風、濱風、駒五、水七二、  
 水七三、水七四、水七五  
 【鎮】 海 口楓、楠、梅、口潜三三、潜三一  
 【元】 山 桂  
 【旅】 順 口若葉、朝風、潮、子日  
 【南洋群島】 勝利  
 【浦】 潮 日進  
 【インパトリスカヤ】 大泊  
 【オセロナナリ口】 新高  
 【青】 島 對馬、口檜、桃  
 【上】 海 ト安宅  
 【九】 江 嵯峨

【宜】 昌 伏見  
 【長】 沙 隅田  
 【重】 慶 鳥羽  
 【馬】 尾 橘  
 【厦】 門 口櫻

【航海中】

石廊(九日吳發「タラカン」)  
 洲崎(十日徳山發「タラカン」)  
 野間(十三日吳發「タラカン」)  
 野島(十六日西戸崎發馬公)  
 尻矢(十六日馬公發橫須賀)  
 鶴見(十六日「タラカン」發鎮海)  
 出雲、磐手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡)

○ 雜 款

○潜水艦進水  
 神戶三菱造船所ニ於テ建造ノ第五十九潜水艦本日午前  
 八時三十分進水セリ  
 ○郵便物發送先  
 特務艦大泊宛  
 本日以後當分ノ間  
 小樽郵便局氣付

0697

○改姓  
海軍書記嶋倉豊ハ宇佐美ト改姓ノ旨届出ツ

○「ペスト」發生報(十二月十九日  
内務省衛生局)  
大阪市

十二月十七日大阪市南區瓦屋町一番丁消毒除鼠班發  
見ノ鼠三頭有菌鼠ト決定

累計

|     |      |
|-----|------|
| 眞症  | 七九名  |
| 疑似症 | 六名   |
| 有菌鼠 | 二四〇頭 |
| 有菌猫 | 一頭   |

休職海軍技手勳七等齋藤千代吉ハ本月十五日死去  
セリ

海軍公報 第三千六十號 大正十一年十二月二十日

(部内限ナシ)

二二三五

0698

# 海軍公報

第三千六十一號

海軍大臣官房

大正十一年十二月二十一日(木)

## ○令 達

官房第四一八九號

大正十一年度歳出科目左ノ通追加ス

大正十一年十二月二十一日

海軍大臣男爵 加藤友三郎

歳出經常部

| 款      | 項    | 目      | 節    | 解 疏          |
|--------|------|--------|------|--------------|
| (軍事實費) | (俸給) | (航海加俸) |      | 會計科目<br>電信略費 |
|        |      | ○ 航海加俸 | 第二艦隊 | ハツ           |

## ○ 辭 令

海軍軍醫少佐 川口 善一

海軍軍醫學生、藥劑學生、主計學生及海軍造船學生、造船學生、造兵學生候補者就生徒志願者身體検査委員ヲ命ス(計海軍省)

海軍艦政本部附ヲ免シ馬公要港部修理工場附ヲ命ス  
(計海軍省)

海軍主計中尉 山口 亨

隱戸艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲メ臨時資金前渡官更ヲ命ス(計海軍省經理局支出官)

## ○ 艦 船 所 在

▲印(ニハホシノ)指定ヲ要セス

○十二月二十一日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、口金剛、口北上、口山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、口沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潜九、口潜八、口潜一四、口潜一五、口潜二八、口潜一九、口潜三〇、口潜四〇、口潜三八、口潜三九、口潜四七、

海軍公報 第三千六十一號 大正十一年十二月二十一日

一二三七

0699

潜四六、潜四一、潜五八、  
松江、富士、神威、  
【石川島】 董、駒一〇  
【浦賀】 五十鈴  
【大湊】 臼杵、櫻、楨、桑、高嶺  
【吳】 球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、  
韓崎、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歲、明石、  
綾波、追風、疾風、彌生、  
水無月、卯月、  
櫻、  
潜二六、潜二五、潜二七、  
潜一二、  
潜一九、  
潜三三、  
潜三二、  
潜三六、  
潜四四、  
潜五一、  
早鞆、  
大和、  
能登呂、  
膠州、  
青島、  
劍崎、  
【大阪】 駒一六  
【神戸】 駒四、  
潜五七、  
潜五九、  
潜六八、  
隱戸、  
天龍、  
【佐世保】 龍田、  
陸奥、  
名取、  
長良、  
霧島、  
比叡、  
利根、  
由良、  
鞍馬、  
生駒、  
肥前、  
敷島、  
常磐、  
須磨、  
最上、  
淀、  
宇治、  
柿、  
檜、  
栗、  
梅、  
松、  
杉、  
榎、  
柳、  
梨、  
櫻、  
蓮、  
驅二、  
白雪、  
霞、  
野分、  
松風、  
潜二一、  
潜二八、  
潜四三、  
潜四二、  
潜三一、  
潜四五、  
潜六二、  
鷲、  
雲雀、  
鶴、  
知床、  
襟裳、  
佐多、  
【長崎】 驅一、  
驅三

【馬公】 桐、樺、野島  
【舞鶴】 大井、木曾、鹿島、香取、平戸、  
吾妻、  
時津風、磯風、天津風、濱風、朝風、  
水七三、水七四、水七五、  
【鎮海】 楓、楠、梅、  
潜三三、  
潜三二、  
【元山】 桂  
【旅順】 若葉、朝風、潮、子日  
【南洋群島】 勝利  
【浦賀】 日進  
【青島】 新高  
【上海】 對馬、  
檜、  
桃、  
安宅  
【長江】 艦峨  
【宜昌】 伏見  
【重慶】 田見  
【馬尾】 鳥羽  
【厦門】 櫻  
【航海中】  
石廊(九日吳發「タラカン」)  
洲崎(十日徳山發「タラカン」)  
野間(十三日吳發「タラカン」)  
尻矢(十六日馬公發橫須賀)

0700

鶴見(十六日「トラカン」發鎮海へ)  
 ト出雲、磐手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)  
 谷風、江風、菊、葵(二十日徳山發吳へ)  
 室戸(二十日佐世保發舞鶴へ)  
 大泊(二十日「インペラトルスカヤ」發「コッビー」へ)

○雜 款

○司令驅逐艦變更  
 第十一驅逐隊司令ハ本月十九日司令驅逐艦ヲ追風ヨリ  
 綾波ニ變更セリ

○電話設置

海軍省機關局局員  
 小石川 一四〇 海軍機關大佐 吉 岡 保 貞  
 本郷區西片町十番地トノ八號

海軍軍令部參謀  
 高輪 一三〇四 海軍大佐 八 角 三 郎  
 芝區高輪北町四八

○「ペスト」發生報(十二月二十日  
 内務省衛生局)

大阪府  
 十二月十八日大阪市南區高津警察署部ニ消毒除鼠班  
 發見鼠四、同區松屋町巡查派出所買收鼠一各有菌鼠  
 ト決定

高知縣  
 十八日幡多郡清松村松尾ニ有菌鼠一發見

累 計

眞 七  
 疑似 九  
 有菌鼠 六  
 有菌猫 二  
 有菌蚤 四  
 頭 頭 頭 頭 頭 頭

累 計

眞 三  
 疑似 〇  
 有菌鼠 五  
 有菌猫 一  
 有菌蚤 四  
 頭 頭 頭 頭 頭 頭

# 海軍公報

第三千六十二號

海軍大臣官房

大正十一年十二月二十二日(金)

## ○通牒

官房第四一九八號

大正十一年十二月二十二日

海軍次官 井出 謙治

各鎮守府、各要港部  
第一、第二艦隊、第一遣外艦隊 參謀長殿

艦艇使用實驗報告ニ關スル件

新造艦船建造後三箇年間毎年三回提出ノ艦艇使用實驗報告ハ同則第一條ニモ明示シタル如ク主トシテ新艦計畫ノ參考資料トスルモノニシテ此ノ報告ニ依リテ直ニ修理改造ヲ施行スル儀ニハ無之修理改造ヲ要スルモノハ別ニ制規ノ手續ヲ要スル次第ニ有之候  
右爲念申進ス

## ○辭令

給五級俸

海軍書記 宇佐美 豊

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス  
(特許海軍省)

海軍公報 第三千六十二號 大正十一年十二月二十二日

一二四一

第一部勤務ヲ命ス(特許海軍艦政本部)

海軍技手 油田 參九郎

海軍軍令部編纂事務ヲ囑託ス

副島 國雄

但報酬月額七拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待遇セラル(特許海軍軍令部)

## ○艦船所在

△印△ハシラフ  
指定ヲ要セス

○十二月二十二日午前十時嗣

【横須賀】 口長門、口筑摩、浦州、口金剛、口北上、山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潛九、口潛八、口潛一四、口潛一五、口潛二八、口潛二九、口潛三〇、口潛四〇、口潛三八、口潛三九、口潛四七、

0702

【石川島】 董、騾一〇  
【浦賀】 五十鈴  
【大湊】 樺、櫻、桑  
【吳】 球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、矢矧、韓崎、天龍、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歳、明石、綾波、追風、疾風、彌生、浦波、磯波、菊月、長月、水無月、卯月、谷風、江風、菊、葵、藤、萩、薄、葛、海風、山風、稻、榎、潛二六、潛二五、潛二七、潛一〇、潛一一、潛一二、潛一三、潛一六、潛一七、潛二三、潛一九、潛二〇、潛三七、潛二二、潛二四、潛三四、潛三五、潛三六、潛四四、潛五一、早鞆、大和、能登呂、膠州、青島、劍崎  
【大阪】 騾一六  
【神戸】 騾四、潛五七、潛五九、潛六八、隱戸  
【佐世保】 龍田、陸奥、名取、長良、霧島、比叡、利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、最上、淀、宇治、樺、松、杉、檉、柳、梨、梗、縱、竹、桧、楡、栗、梅、蕨、菱、葎、蓼、蓮、蓬、騾二、白雲、霞、野分、松風、楓、潛二一、潛一八、潛四三、潛四二、潛三一、潛四五、潛六二、鷲、鶯、雲雀、鶴、知床、襟裳、佐多  
【長崎】 騾一、騾三

【馬公】 桐、樺、野島  
【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、時津風、磯風、天津風、濱風、騾五、水七二、水七三、水七四、水七五  
【鎮海】 楠、梅、潛三三、潛三二  
【元山】 桂  
【旅順】 若葉、朝風、潮、子日  
【南洋群島】 勝利  
【浦潮】 日進  
【夕ロセビナヤ】 大泊  
【オセロヤロロ】 新高  
【青島】 對馬、檜、桃  
【上海】 安宅  
【九江】 蟻峨  
【宜昌】 伏見  
【長沙】 陰田  
【重慶】 鳥羽  
【馬尾】 橋  
【厦門】 櫻  
【タラカン】 洲崎  
【航海中】 石廊(九日吳發「タラカン」へ)、野間(十三日吳發「タラカン」へ)

0703



尻矢(十六日馬公發橫須賀へ)  
 鶴見(十六日「タラカン」發鎮海へ)  
 出雲、磐手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)  
 室戸(二十日佐世保發舞鶴へ)  
 木曾(二十一日舞鶴發馬公へ)  
 高崎(二十一日大湊發橫須賀へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先  
 第四驅逐艦宛

本日以後

吳

特務艦室戸宛

自 今

吳郵便局留置

○事務所撤去

神戸川崎造船所内ニ設置中ノ第四驅逐艦艦裝具事務所  
 ハ十二月二十日限り撤去セリ(第四驅逐艦艦裝具長)

○赴任

米國駐在彼仰付タル海軍大尉酒卷宗孝ハ明年一月四日  
 横濱出港ノ静岡丸ニテ赴任ノ豫定

○出發

獨國留學ノ海軍軍醫少佐野口猪之助ハ大正十二年一月  
 五日午後五時半東京驛發、同月七日神戸出港ノ加茂丸  
 ニテ出發ノ豫定

○「ペスト」發生報(十二月二十一日  
 内務省衛生局)

大阪府

十二月十九日大阪市南區松屋町消毒除鼠班發見鼠一  
 頭有菌鼠ト決定

累 計

|     |       |
|-----|-------|
| 真 症 | 七 九 名 |
| 疑似症 | 六 名   |
| 有菌鼠 | 二 四 頭 |
| 有菌猫 | 一 頭   |

# 海軍公報

第三千六百二十三號

大正十一年十二月二十三日(土)

海軍大臣官房

## ○令達

官房第四二〇〇號

大正三年以降購入シタル臨時軍事費支辨直買材料並ニ  
大正三年臨時事件費支辨直買材料ニシテ該當科目工事  
ニ使用見込ナキ殘品ハ一般工事ニ使用スルコトヲ得  
但海軍工廠資金運轉ニ支障ナキ限リ資金材料ニ組入  
ルコトヲ妨ケス

前項ノ場合ニハ明治四十年三月官房第一二六二號  
資金外造船造兵材料物品取扱手續第二項及第五項  
ニ準シ報告ス可シ

大正十一年十二月二十三日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

## ○通牒

官房第四二〇一號

大正十一年十二月二十三日

海軍公報 第三千六百二十三號 大正十一年十二月二十三日

|                                                                                    |                       |                  |            |          |          |
|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|------------------|------------|----------|----------|
| <p>體隊、鎮守府、要港部參謀長(參謀)殿<br/>汽船「トロール」漁業許可ノ件<br/>本件ニ關シ左記ノ通農商務省水產局ヨリ通知アリタリ<br/>右通牒ス</p> |                       | 記                | 許可番號       | 第一三號     | 第八八號     |
| 住 所                                                                                | 神戸市播磨町十七番             | 東京市東橋區南橫町<br>二番地 | 氏名又ハ<br>名稱 | 共同漁業株式會社 | 大正水產株式會社 |
| 船 名                                                                                | 明治丸                   | 金剛丸              | 操業區域       | 東海及黃海    | 同上       |
| 漁獲物                                                                                | 長崎、下關                 | 長崎、博多、下關         | 陸揚港        | 長崎、下關    | 長崎、博多、下關 |
| 許可期間                                                                               | 大正十一年十二月二<br>十一日ヨリ拾箇年 | 許可ノ日ヨリ拾箇年        |            |          |          |

0705

|       |                                                                           |    |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|----|
| 制限又ハ件 | 一、朝鮮總督府及臺灣總督府令ノ定ムルトロハルノ禁ルノ禁止區域ハ之ヲ遵守スベシ<br>二、トロハルノ漁業監視ノ乗組ヲ命シタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス | 同上 |
| 許可年月日 | 大正十一年十二月十九日                                                               | 同上 |

經建第一二五號

大正十一年十二月二十三日

海軍省經理局長 志 佐 勝  
海軍建築本部長 吉 村 長 策

各國有財產事務分掌官殿

國有財產現在額報告書ニ關スル件

國有財產法施行規則第二號様式備考第三ニ依ル記載方ニ關シ疑義有之候ニ付大藏省ト打合せノ結果同一區分ニ屬セルモノ一種目ニ止マル場合ハ該種目ヲ區分ト同様ニ取扱ヒ區分ノ記入ヲ省略スルコトニ一定致候條御了知相成度  
右通牒ス

參 照

何 片 110100

|            |     |        |                                                 |                                                 |
|------------|-----|--------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 何縣何郡何町何番地何 | 敷地  | 100    | 10000                                           | 本欄ハ建物ノ區分ヲ設ケ記入ス<br>ニ付區分名建屋建ノ其ノ位<br>置ニ種目名ヲ記入ス     |
| 雜屋建        | 300 | 100000 | 本欄ハ建物ノ區分ヲ設ケ記入ス<br>ニ付區分名建屋建ノ其ノ位<br>置ニ種目名ヲ記入ス     | 本欄ハ建物ノ區分ヲ設ケ記入ス<br>ニ付區分名建屋建ノ其ノ位<br>置ニ種目名ヲ記入ス     |
| 諸標         | 100 | 100    | 本欄ハ工作物ノ區分ヲ設ケ記入<br>スニ付區分名工作物ヲ省略シ其ノ<br>位置ニ種目名ヲ記入ス | 本欄ハ工作物ノ區分ヲ設ケ記入<br>スニ付區分名工作物ヲ省略シ其ノ<br>位置ニ種目名ヲ記入ス |

○ 辭 令

海軍技手 石川 増藏  
歸朝ヲ命ス(註ニ海軍省)  
海軍造機大佐 鷺見 周保  
第三課勤務ヲ命ス(註ニ海軍省軍需局)

○ 艦 船 所 在

指定ヲ與セズ

○十二月二十三日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、口金剛、口北上、  
山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、  
朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、  
口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、  
沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、

0706

三日月、夕暮、春風、初春、初雪、日響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、日潜九、潜八、日潜一四、潜一五、日潜二八、潜二九、潜三〇、日潜四〇、潜三八、潜三九、日潜四七、潜四六、潜四一、潜五八、日潜、鷗、鴻、關東、武藏、松江、富士、神威

【石川島】 董、驅一〇

【浦賀】 五十鈴

【大湊】 日椿、櫻、榎、桑

【吳】 球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、ト矢矧、韓崎、天龍、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、千歳、明石、日綾波、追風、疾風、彌生、日浦波、磯波、菊月、長月、水無月、卯月、日谷風、江風、菊、葵、日藤、萩、蕨、日海風、山風、橋、櫻、日潜二六、潜二五、潜二七、日潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、潜一六、潜一七、日潜二三、潜一九、潜二〇、日潜三七、潜二二、潜二四、日潜三四、潜三五、潜三六、潜四四、潜五一、早稲、大和、能登呂、膠州、青島、劍埼

【大阪】 驅一六

【神戶】 驅四、潜五七、潜五九、潜六八、隱戸

【佐世保】 龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、最上、淀、宇治、日柳、柏、松、杉、櫻、柳、日梨、榎、樅、竹、日柿、榆、栗、梅、日蕨、菱、葦、日蓼

連、蓬、驅二、日白雪、霞、野分、松風、日楓、日潜二一、潜一八、日潜四三、潜四二、潜三一、潜四五、潜六二、日驚、雲雀、鷗、知床、襟裳、佐多

【長崎】 驅一、驅三

【馬公】 樺、野鳥

【高雄】 桐

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、日時津風、磯風、天津風、濱風、驅五、水七二、水七三、水七四、水七五、室戸

【鎮海】 楠、梅、日潜三三、潜三二

【元山】 桂

【旅順】 日若葉、朝風、潮、子日

【南洋群島】 勝利

【浦潮】 日進

【青島】 大泊

【上海】 新高

【九江】 對馬、日檜、桃

【宜昌】 安宅

【長沙】 蟻峨

【重慶】 伏見

【馬尾】 隅田

【厦門】 鳥羽

【タラカン】 櫻、洲埼

0707

【航海中】

石廊(九日吳發「タラカン」へ)  
野間(十三日吳發「タラカン」へ)  
尻矢(十六日馬公發橫須賀へ)  
鶴見(十六日「タラカン」發鎮海へ)  
ト山雲、警手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)  
木曾(二十一日舞鶴發馬公へ)  
高崎(二十一日大湊發橫須賀へ)

○難 款

○特務艦能登呂行動豫定

| 地名 | 著      | 發      |
|----|--------|--------|
| 吳  | バリックパン | 一月十六日  |
| 德  | 山      | 二月三日   |
| 佐  | 世保     | 二月九日   |
| タ  | ラカン    | 三月四日   |
| 德  | 山      | 三月九日   |
| 吳  |        | 三月二十六日 |

○特務艦室戸行動豫定

| 地名 | 著   | 發     |
|----|-----|-------|
| 吳  | 横須賀 | 一月九日  |
| 吳  |     | 一月十五日 |
| 吳  |     | 一月十六日 |
| 吳  |     | 一月十二日 |

○「ベスト」發生報(十二月二十二日)  
大阪府

十二月二十日大阪府南區瓦屋町三番丁、同區内久寶寺町二丁目鼯鼠集收班集收鼠各一頭、同區谷町六丁目、同區東區町消毒除鼠班發見鼠各一頭、高津署部内同區末吉橋派出所買收鼠一頭計五頭有菌鼠ト決定、十二月十三日發生ノ疑似患者眞症ト決定

累 計

|     |     |
|-----|-----|
| 眞 症 | 八〇名 |
| 疑似症 | 五名  |
| 有菌鼠 | 二五頭 |
| 有菌猫 | 一頭  |

休職海軍書記勳八等字佐美豊ハ本月十八日死去セ

(部内限一頁)

0708

# 海軍公報

第三千六十四號

大正十一年十二月二十五日(月)  
海軍大臣官房

## 令 達

官房第四二一四號

大正十一年十二月二十五日

海軍大臣男爵 加藤友三郎

在京各廳長殿

歳末御祝詞ノ件

判任官同待遇ニシテ位勳ヲ有セサル者ノ歳末御祝詞ハ各廳ニ於テ相受ケ其ノ旨報告スヘシ  
右通達ス

## 艦船所在

△印ニハカ  
指定ヲ與セス

○十二月二十五日午前十時調

【横須賀】 口長門△、口筑摩、浦州、口金剛、口北上△、山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、朝日、三笠、八雲△、春日、千早、口野風、沼風、波風、

海軍公報 第三千六十四號

大正十一年十二月二十五日

二四九

口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風△、帆風△、夕風、沙風、口灘風、秋風△、羽風、島風△、口夕立、白露、三日月△、夕暮△、口春風、初春、初雪、口響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、浦風、夕風、時雨、口潛九、潛八、口潛一四、潛一五、口潛二八△、潛一九△、潛三〇△、口潛四〇、潛三八、潛三九、口潛四七、潛四六、潛四一、潛五八、口雄鷗、鴻、關東、武藏、松江、富士、神威、高崎

【石川島】 重、驅一〇

【浦賀】 五十鈴

【大湊】 口椿、櫻、楓、桑

【吳】 口球磨、多摩、伊勢△、日向、鬼怒、口矢矧、韓崎、天龍、駒橋、土佐、扶桑△、攝津、伊吹、千歲、明石、口綾波、追風、疾風、彌生、口浦波、磯波、菊月、長月、水無月、卯月、口谷風、江風、菊、葵、口海風、山風、檜、榎、口潛二六、潛二五、潛二七、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛一三△、潛一六△、口潛一七△、口潛二三、潛一九、潛二〇、口潛三七、潛二二、潛二四、口潛三四、潛三五、潛三六、潛四四、潛五一、早鞆、大和△、能登呂、膠州、青島△、劍埼

0709

驅一六

驅四、潛五七、潛五九、潛六八、隱月

龍田、隆興、以名取、長良、霧島、今比叡、  
安馬、生駒、巴前、教島、常盤、真智、

**治、** 杉、柏、松、杉、榿、柳、梨、

今、**匹**柿、榆、栗、梅、**匹**蕨、菱、葦、**匹**蓼、

□白雪、霰、野分、松風、□潜二、

四三、灌四一、灌三一、灌四五、灌六一、

傷風咳嗽

野島

桐

大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

天津風 濱風 駟五 水七二 水七三

風、痛、毒、平替三、替三

桂

若葉、朝風、潮、子日

勝力

日進

新高

安宅

嗟峨

伏見

隅田

鳥羽

嬰兒床

洲埼、石廊

---

吳發「タラカン」へ

馬公發橫須賀へ

「タラカン」發鎮海へ

日昨(馬公)發(十九日)古倫(長發新嘉坡)。

(二十三) 吳發橫頊賀

十三日青島發佐世保へ

日舞鶴發吳へ

日「クロセビチヤ」機「サマルガ」へ

○  
雜  
款

○郵便物發送先

第二十四驅逐隊(檜、桃)宛

自今

佐世保

第一驅逐艦苑

十二月二十七日迄到著見込ノモノハ長

崎

其ノ後ハ

横須賀

特務艦青島宛

一月 七日迄到著見込ノモノハ

同 十二日迄 同

同 十六日迄 同

同 二十二日迄 同

同 二十八日迄 同

旅順 鎮海 佐保 舞鶴 吳世 横須賀

特務艦能登呂宛

一月 三日迄到著見込ノモノハ

二月 七日迄 同

同 十九日迄 同

三月 二十五日迄 同

吳 德山郵便局留置 佐世保 德山郵便局留置 吳

○特務艦野島行動豫定

地名 著

發

高世雄 一月 十日

佐世保 一月 十日

西戸崎 一月 十三日

吳阪 一月 二十日

大須賀 一月 二十五日

一月 六日 一月 十二日 一月 十八日 一月 二十四日 一月 二十七日

○在外武官宿所移轉

獨國駐在海軍軍醫少佐上田春治郎ハ十一月十一日柏林ヨリ左肥へ移轉セリ

Harjiro Ueda.

bei Rönisch,

Magdeburgerstrabe 8.

Halle a. S.

Germany.

○赴任

佛國在勸帝國大使館附武官ニ補セラレタル海軍大佐寺島健ハ來ル一月六日午前九時半東京驛發、同七日神戸發ノ加茂丸ニテ赴任ノ豫定

○「ベスト」發生報(十二月二十三日)

大阪府

十二月二十一日大阪市新町警察署部内西區立賣堀六丁目巡查派出所買收鼠二頭、同二十二日南區東區町消毒除鼠班發見鼠一頭、同區瓦屋町三番丁鼯鼠集收班ノ收得鼠一頭、同區鰻谷中之町捕鼠班捕獲鼠一頭何レモ有菌鼠ト決定

累計

眞症 八〇名  
疑似症 五〇名  
有菌鼠 二五六頭  
有菌猫 一頭

海軍公報 第三千六百四號

大正十一年十二月二十五日

一二五二

0711



海軍公報 第三千六百十四號 大正十一年十二月二十五日

二三五二

高知縣

十二月二十二日高知市菜園場町ニ眞症患者一名發生  
セリ尙高岡郡須崎町ニ有菌鼯鼠一頭發見

累計

|     |     |
|-----|-----|
| 眞症  | 三二名 |
| 疑似症 | 四二名 |
| 有菌鼠 | 一一頭 |
| 有菌蚤 | 四頭  |
| 有菌猫 | 一頭  |

(部内限四頁)

0712

(別表)

同大正十一年歲末  
儀式一覽表

(備考)

一、本表ノ外二月一日、二日ノ内 伏見若宮、博義王、華頂宮、山階宮、久邇宮御邸ニ參賀相成方可然  
服裝 通常禮裝又ハ通常服(正裝、大禮服ニテモ差支ナシ)  
御邸 伏見若宮、博義王、華頂宮 芝區三田町、山階宮 麴町區富士見町、久邇宮 下灘  
谷豐島御料地内

二、歲末御祝詞言上ノ爲參内ノ文官ニシテ御門鑑所持ナキ向ハ官等位勳ヲ記載シタル名刺持參ノコト

三、正裝大禮服着用ノ場合ニ於ケル夫人ノ服ハ「ローブ、ド、クル」或ハ種袴(禮服)着用ノコト

四、賢所參拜ハ官等ニ應シ指定ノ時間内ニ參入ノコト

五、御用始當日本省構内各局部ニ於テ各員年始同禮ノ煩ヲ避クル爲午前九時十分迄ニ高等官ハ第一會議室  
ニ、判任官以下ハ玄關大廣間ニ參集シ年始ノ禮ヲ交換シ又判任官ハ前記高等官會議室ヨリ退出ノ途大  
廣間通過ノ際挨拶ヲ爲ス

# 海軍公報

第三千六十五號

大正十一年十二月二十六日(火)  
海軍大臣官房

## ○通牒

官房第四二三三號

大正十一年一月一日ヨリ第一遣外艦隊(軍艦安宅、對馬、嵯峨、鳥羽、伏見、隅田)ト内地郵便局間ニ郵便物閉塞交換開始相成候條本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ左記ノ通御取計相成度

大正十一年十二月二十六日

海軍省副官 藤田 尙 德

## 記

- 一、信書肩書ハ「長崎郵便局氣付」トスルコト
- 二、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 三、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

## ○辭令

海軍公報 第三千六十五號 大正十一年十二月二十六日

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ免シ佐世保海軍工廠附ヲ命ス(海軍省)

海軍技手 尾川 信雄

## ○艦船所在

附定ク被ヒス

○十二月二十六日午前十時調

【横須賀】口長門、口筑摩、滿州、口金剛、口北上、山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白露、三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口響、如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、葛、浦風、夕風、時雨、口潜九、潜八、口潜一四、潜一五、口潜二八、潜二九、潜三〇、口潜四〇、潜三八、潜三九、口潜四七、潜四六、潜四一、潜五八、口雄鷗、鴻、關東、武藏、松江、富士、神威、高崎、尻矢

【石川島】 重、驅一〇

【浦賀】 五十鈴

一二五三

0714

【大】 櫻、梅、櫻、櫻、桑  
【吳】 球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、ト矢矧、

神崎、天龍、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、  
千歲、明石、口綾波、追風、疾風、彌生、口浦波、磯波、  
菊月、長月、水無月、卯月、口谷風、江風、菊、葵、

口海風、山風、櫻、櫻、口港二六、港二五、港二七、  
口港一〇、港一一、港一二、口港一三、港一六、  
港一七、口港二三、港一九、港二〇、口港三七、  
港二二、港二四、口港三四、港三五、港三六、  
港四四、港五一、早朝、大和、能登呂、膠州、青島、  
劍崎

【大】 阪、一六  
【神】 港五七、港五九、港六八、隱戸

【佐世保】 ト龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、  
利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、  
最上、淀、宇治、口柳、柏、松、杉、口檜、桃、櫻、柳、  
口梨、口桃、口竹、口柿、櫻、栗、梅、口蔭、菱、菖、  
口菱、蓮、蓮、口白雪、櫻、野分、松風、楠、  
口港二六、港一八、口港四三、港四二、港三一、港四五、  
港六二、口港、雲雀、鶴、知床、襟裳、佐多

【長】 崎、一三  
【馬】 公、櫻、桐、野鳥  
【鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、  
口時津風、口天、口津風、口鶴、口五、水七二、水七三、  
水七四、水七五

【鎮】 海、口楓、梅、口港三三、港三二、  
桂

【元】 山、口若葉、朝風、潮、子日

【旅】 順、勝力

【南洋群島】 日進

【浦】 潮、大泊

【サマルガ】 新高

【青】 島、新馬

【上】 海、ト安宅

【九】 江、煙峨

【宜】 昌、伏見

【長】 沙、隅田

【重】 慶、鳥羽

【馬】 尾、橋

【厦】 門、口櫻

【タラカン】 石廊、野間

【鎮】 十六日「タラカン」發鎮海へ

ト出雲、舞手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)

本會(二十一日舞鶴發馬公へ)

洲崎(二十三日「タラカン」發橫須賀へ)

室戸(二十四日舞鶴發吳へ)

福四(二十五日神戶發吳へ)

# ○ 雜 款

## ○ 總代

來ル三十一日午後二時大被ノ儀被爲行候ニ付勅、奏、  
判任官總代トシテ同日賢所參集所へ參列スヘキ旨左記  
諸官へ通達セラレタリ

勅任官總代 海軍少將 山内四郎  
奏任官總代 海軍機關大佐 杉政人  
判任官總代 海軍書記 山崎健藏

## ○ 滯在地變更

海軍大尉野村英策ハ吳ヨリ横須賀へ、海軍造船大尉高  
安清見ハ横須賀ヨリ東京へ滯在地變更ノ儀十二月二十  
五日認許セラレタリ

## ○ 電話架設

海軍軍令部參謀  
芝一七三 海軍大佐 枝原百合一  
麻布區田島町三一

## ○ 「ベスト」發生報 (十二月二十五日 内務省衛生局)

## 大阪府

十二月二十三日大阪市南區瓦屋町一番丁巡查派出所  
買收鼠一頭有菌鼠ト決定

累  
計

有菌鼠 二五  
有菌鼠 一七  
有菌鼠 一頭  
有菌鼠 八〇  
有菌鼠 五〇  
有菌鼠 名

海軍公報 第三千六十五號 大正十一年十二月二十六日 (部内限二頁)

一二五五

0716

# 海軍公報

第三千六十六號

大正十一年十二月二十七日(水)  
海軍大臣官房

## ○ 辭令

海軍特務中尉 石井 弘道

検査官附兼爆薬部附ヲ命ス(註海軍火藥廠)

## ○ 艦船所在

出定ヲ與セス

○十二月二十七日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、瀨州、口金剛、口北上、  
山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、  
朝日、三笠、八雲、春日、千早、口野風、沼風、波風、  
口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風、帆風、夕風、  
沙風、口灘風、秋風、羽風、島風、口夕立、白鷺、  
三日月、夕暮、口春風、初春、初雪、口櫻、如月、  
神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、蕨、浦風、夕風、  
時雨、口潛九、口潛八、口潛一四、口潛一五、口潛二八、  
口潛二九、口潛三〇、口潛四〇、口潛三八、口潛三九、  
口潛四七、口潛四六、口潛四一、口潛五八、口雄鵠、關東、  
武藏、松江、信濃、神威、高崎、尻矢

海軍公報 第三千六十六號 大正十一年十二月二十七日

二二五七

0717

|                |      |                |         |                          |             |    |    |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |      |     |                   |
|----------------|------|----------------|---------|--------------------------|-------------|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|-------------------|
| 長崎             | 馬公   | 高雄             | 舞鶴      | 時津風、磯風、天津風、濱風、駒五、水七四、水七五 | 鎮海          | 元山 | 旅順 | 南洋群島 | 浦潮 | 青島 | 上海 | 九江 | 宜昌 | 長沙 | 重慶 | 馬尾 | 厦門 | タラカン | 航海中 | 鶴見(十六日「タラカン」發鎮海へ) |
| 鷗、鷗、鷗、知床、襟裳、佐多 | 桐、野島 | 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻 | 水七四、水七五 | 桂                        | 日若葉、朝風、潮、子日 | 勝力 | 日進 | 新島   | 對馬 | 安宅 | 蟻峨 | 伏見 | 隅田 | 鳥羽 | 橘  | 櫻  | 野間 |      |     |                   |

【出雲、磐手、淺間(十九日古倫母發新嘉坡へ)】  
 【木曾(二十一日舞鶴發馬公へ)】  
 【洲崎(二十三日「タラカン」發橫須賀へ)】  
 【石廊(二十五日「タラカン」發徳山へ)】  
 【大泊(二十六日「サマルガ」發小樽へ)】

○雜款

○特務艦高崎行動豫定

| 地名  | 著      | 發      |
|-----|--------|--------|
| 横須賀 | 一月十六日  | 一月十六日  |
| 横濱  | 一月十六日  | 一月十六日  |
| 大坂  | 二月二十五日 | 二月二十四日 |
| 吳   | 二月三十一日 | 二月二十八日 |
| 舞鶴  | 二月六日   | 二月四日   |
| 佐保  | 二月十日   | 二月八日   |
| 吳   | 二月十三日  | 二月十一日  |
| 徳山  | 二月十七日  | 二月十九日  |
| 神戶  | 二月二十日  | 二月二十一日 |
| 横須賀 | 二月二十二日 | 二月二十七日 |
| 大須賀 | 二月二十五日 | 二月二十八日 |
| 横須賀 | 二月二十八日 | 三月一日   |

○郵便物ニ關スル注意

在支日本郵便局ハ本年末ヲ以テ一切ノ事務ヲ支那郵便局ニ引續キ撤廢ノ事ニ決シタルニ就テハ爾後小官宛郵便物ニ就テハ左記件々御注意相成様致度

上海 海軍中佐 津田 靜枝

記

(イ) 宛名ヲ明記スル事

上海西華德路五號豐陽館

津田 靜枝

(ロ) 封緘ヲ嚴密ニシ重要書類ハ凡テ書留トシテ發送ノ事

尙ホ該書類ニ對シ當方ヨリ發送ス可キ受領證ヲ同封サルレハ最モ可ナリ

(ハ) 料金従前同様

豫備役海軍軍醫少佐正六位勳四等田中貞一本月二十四日佐賀縣佐賀郡高木瀬村東高木中田代自宅ニ於テ死去セリ

○正誤

在京海軍官廳職員等電話宿所一覽表中東宮武官船越大佐電話「芝四〇六〇」ハ「青五〇六」ハ軍醫學校長ノ下「軍醫中將」ハ「軍醫少將」ノ誤

海軍公報 第三千六百六號

大正十一年十二月二十七日

(部内限一頁)

二二五九

0719



大正十一年十二月二十七日

# 在外海軍武官宿所表

在外監督官及監督會計官並歐米等各  
國出張赴任ノ途ニ在ル者ヲ含メス

( ) 内ハ電信名宛略語

海軍公報附録

海軍大臣官房

0720

英 國

Imperial Japanese Embassy,  
London.

The Inspectors' Office,  
Imperial Japanese Navy,  
"Broadway Court" Broadway,  
Westminster, London, S. W.

Rear Admiral T. Tosu,  
Naval Attache to the Japanese Embassy,  
"Broadway Court" Broadway,  
Westminster, London, S. W.  
(Kajun London)

在倫敦帝國大使館  
氣付 何某宛

在英海軍省  
氣付 何某宛

海軍少將 島集玉 啓

0721

注 意

○英國駐在員宛郵便物ノ件  
英國駐在員ノ宿所ハ其ノ報告毎ニ海軍公報ニ掲載サレ  
居ルモ中ニハ右宿所公報ニ掲載ノ項ニハ既ニ他ニ轉宿  
セル實例往々アリテ爲ニ該駐在員宛郵便ノ轉送ニ難カ  
ラス煩累ト時日ヲ要スル由ニ付爾今同國駐在員宛郵便  
物ニ限リ其ノ宿所如何ニ係ラス左記監督官事務所氣付  
ニテ發送ノコトニ承知アリタシ (海軍省副官)

The Inspectors' Office,  
Imperial Japanese Navy,  
"Broadway Court" Broadway,  
Westminster, London, S. W.

## 英國駐在武官官氏名

|          |        |
|----------|--------|
| 海軍中佐     | 國田實    |
| 海軍少佐     | 高須四郎   |
| 全        | 公爵島津忠重 |
| 全        | 實吉敏郎   |
| 海軍機關少佐   | 木梨律馬   |
| 全        | 柳原博光   |
| 海軍造船少佐   | 福田啓二   |
| 海軍大尉     | 大野竹二   |
| 全        | 徳永榮    |
| 海軍造船大尉子爵 | 徳川武定   |
| 海軍造機大尉   | 鈴木公美   |
| 海軍造兵大尉   | 五百旗頭啓  |

米 國

5

Mr.

c/o Imperial Japanese Embassy,  
Washington, D. C.,  
U. S. A.

在華盛頓日本大使館  
何某宛

Captain O. Nagano, I. J. N.,  
1422 Massachusetts Avenue, N. W.,  
Washington, D. C.,  
U. S. A.

海軍大佐 永野修身  
海軍中佐 日比野正治

(Kasigun Washington)

Commander, M. Hibino I. J. N.  
c/o Imperial Japanese Embassy,  
Washington, D. C.,  
U. S. A.

0723

6

\*  
Lieut. Commdr. S. Shimomura. I. J. N.  
West-Brook Seminary School,  
Portland, Maine,  
U. S. A.

Lieutenant. T. Yamaguchi I. J. N.

Lieutenant. T. Hamano I. J. N.,  
11 Humboldt St.,  
Cambridge, Mass.,  
U. S. A.

海軍少佐 下村正助 海軍大尉 山口多聞 海軍大尉 濱野力

7

Eng. Sub-Lient. Y. Kubota,  
% Mrs. C. E. Wheeler,  
19 Westbourne Terrace,  
Brookline, Mass.

Ordinance Lieutenant N. Higuchi, I. J. N.,

Japanese Naval Inspectors' Office,  
1 Madison Avenue,  
New York City, N. Y.,  
U. S. A.

\*  
大 海軍機關 久保田芳雄  
大 海軍造兵 樋口永雄  
在米紐育監督事務所

0724

8

佛 國

9

Monsieur. . . . .  
à l' Ambassade du Japon,  
Paris, France.

在  
巴  
里  
日  
本  
大  
使  
館  
氣  
付  
何  
某  
宛

Monsieur le Commandant K. Terashima,  
86, Av. de la Muette,  
Paris (16<sup>e</sup>) France.

海  
軍  
大  
佐  
寺  
島

Monsieur le Commandant T. Togari.

海  
軍  
少  
佐  
戸  
前  
隆  
始

0725

10.

佛  
國

Monsieur le Commandant S. Miura.

Monsieur le Commandant Ingénieur S. Nagae,  
86. Avenue de la Muette,  
Paris, (16<sup>e</sup>),  
France.

Monsieur R. Sakisaka,

海軍少佐 三浦省三

少海軍橋岡佐

永江

晉

大海軍橋岡尉

向坂六郎

11

佛  
國

Bureau de Contrôleur,  
de la Marine Japonaise,  
47. Avenue d'Iéna,  
Paris. (16<sup>e</sup>)  
France.

在佛  
國  
海軍  
監督  
官  
事務  
所

0726

12

## 國際聯盟關係 (海軍部)

Délégation Naval du Japon,

特

à la société des Nations,

國

Avenue d'Iéna,

Paris (16<sup>e</sup>) France.

國際聯盟事務所

海軍中將男爵安保清種

海軍少將 清河純一 (目下和蘭  
=出張中)

海軍中佐 竹中徳太郎

海軍少佐 佐藤市郎

## 國際聯盟 (空軍)

13

Délégation Aérienne du Japon

佛

179. Rue de la Pompe,

國

Paris (16<sup>e</sup>),

France.

海軍大佐 小倉嘉明

海軍大尉 可兒滿壽夫

0727



Monsieur. . . . .  
 a' l' Ambassade du Japon,  
 Rome Italie.

Signor,  
 Il Comandante N. Tsuru,  
 6. Via Mentana,  
Roma,  
 (Italia).  
 (Kaigun Roma)

在伊 國  
 氣付 日本大使館附  
 何某 海軍中佐 津留信人

0728

Herrn. . . . .,

Bei der Kaiserl Japanisehen Botschaft,

Berlin Deutschland.

在  
伯  
林  
日  
本  
大  
使  
館  
何  
某  
宛

Herrn Kapitän zur See J. Araki,

Marine-Attaché,

bei der Japanischen Botschaft,

Berlin-Wilmersdorf,

Nassauischestr. 54/55,

Deutschland.

(Kaigun Berlin)

海  
軍  
大  
佐  
荒  
塚  
二  
郎

Bureau des Japanischen Marine-Attaché,

Berlin Wilmersdorf,

Nassauische St. 55,

Deutschland.

在  
獨  
逸  
大  
使  
館  
海  
軍  
官  
事  
務  
所  
附

W. Komaki.

海軍  
少佐

N. Kondo.

(在獨大使館武官  
事務所ニ同シ)(在獨大使館武官  
事務所ニ同シ)(在獨大使館附武官  
事務所ニ同シ)

海軍中佐

小楨和輔

海軍少佐

近藤信竹

海軍中佐

伏島忠雄

Dr. H. Uyeda.

marine General oberarzt,

bei Rönsch,

Magdeburgerstrabe 8.

Halle a. S.

Germany.

海軍中佐

上田春治郎

海軍中佐

佐々木重藏

海軍少佐

野村直邦

(在獨大使館附武官  
事務所ニ全シ)(在獨大使館附武官  
事務所ニ同シ)

0730

波 蘭

Lieutenant M. Maeda,

Warszawa Wileza 10m. 2,

Polska.

陸軍大尉 前田 徳

波 蘭

0731

22

伯刺西爾國

Sr. Capitão de Mare Guerra,

T. Kono,

Legação. do Japou,

Riodejaneiro,

Brasil.

(Kaigun Rio)

23

伯刺西爾國

海軍大佐 河野 茲吾

9732

智 利

Sr. Capitan de Corbeta,

K. Ikeda,

Legación del Japón,

Santiago,

Chile.

(Kaigun Santiago Chile)

智 利

海軍少佐 池田敬之助

## 支 那

北 京 (丁各湖同三院  
日本公使館附海軍武官舎)  
海軍大佐 中 島 晋  
海軍大尉 岡 野 俊 吉  
(Kaigun Peking)

## 支 那

上海豊陽館  
海軍中佐 津 田 静 枝  
(Kaigun Shanghai)

0734

28

0735

**国立公文書館 アジア歴史資料センター**

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>



○通牒

官房第四二八五號

大正十一年十二月二十八日

海軍省副官 藤田 尚徳

在京各廳長殿

講習會ニ關スル件

今般神威ニ乗艦來朝ノ「バード」氏ニ依頼シ左記ノ通  
海軍大學校ニ於テ講習會開催條聽講希望者ハ各部取  
組メ一月十日迄ニ教育本部副官宛申出相成度  
右申進ス

記

題目 「タルビン」計畫

期日 一月十二日ヨリ一週間毎日午前九時半ヨ

場所 海軍大學校

注意 聽講者ハ「スライドル」持參ノコト  
聽講者ハ萬無止事情ノ外聽講ヲ中絶セザル  
コト

海軍公報 第三千六百七十七號 大正十一年十二月二十八日

經決第三三三號

大正十一年十二月二十八日

海軍省經理局長 志 佐 勝

各歳入徵收官殿  
支出官殿

歳入歳出ノ異動訂正追加報告ニ關スル件

歳入歳出ノ異動訂正追加報告ニ關シ左記ノ通り通牒有  
之候

右通知ス

藏第一四二二七號

大正十一年十二月二十二日

大藏次官 西 野 元

海軍次官 井山謙治殿

從來萬已ムヲ得サル場合ニ限リ主計簿締切後歳入歳出  
ノ異動訂正追加報告ノ御協議ニ應シ居候處右ハ田納完  
結並總決算調製ノ上ニシテ支障尠カラス且右締切後ノ異  
動訂正ニ關シテハ會計検査院意見ノ次第ニ有之將來ハ  
整理期間内ニ於テ必ス收入支出ノ事務ヲ完了セラレ主

二二六

0736

計簿締切後ニ於テ追加訂正報告ヲ要スルコト無之候様  
貴部下歳入徴収官及支出官ハ嚴ニ御指示相成候様致度  
此段依命及御通牒候也  
追テ各特別會計ニ對シテモ右ノ趣旨充分徹底致候様  
御取計置相成度此段申添候

### ○ 辭 令

鈴木 八十吉  
故海軍大尉正七位勳四等藤城錦之助戰役ノ功ニ依リ  
特ニ金六百貳拾五圓ヲ賜フ

猪狩 ヨシ  
故海軍中尉從七位勳六等太田秋藏戰役ノ功ニ依リ特  
ニ金五百圓ヲ賜フ

松村 リヨ  
故海軍一等機關兵曹勳七等松村露治戰役ノ功ニ依リ  
特ニ金貳百圓ヲ賜フ

磯村 らい  
故海軍三等兵曹勳八等磯村信明戰役ノ功ニ依リ特ニ  
金四百參拾圓ヲ賜フ

山本 ちか  
故海軍三等兵曹勳八等山本兵四郎戰役ノ功ニ依リ特  
ニ金參百圓ヲ賜フ

古賀 トヲ  
故元雇員勳七等古賀壽吉戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參  
拾圓ヲ賜フ

内山  
故元雇員内山直吉戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾  
圓ヲ(以上皆給ニ海軍省)  
海軍技手 佐藤 覺  
第三部勤務ヲ命ス(社務海軍艦政本部)  
海軍技師 横田 成治  
第六部勤務ヲ命ス(社務海軍艦政本部)

### ○ 艦 船 所 在

△印ハニハホシ  
指定ヲ要セズ

○十二月二十八日午前十時調

【横須賀】 口長門△ト筑摩、滿州、口金剛、△北上△、  
山城、阿蘇、加賀、安藝、薩摩、榛名、鳳翔、若宮、  
朝日、三笠、八雲△、春日、千早、口野風、沼風、波風、  
口峯風、澤風、沖風、矢風、口太刀風△、帆風△、夕風、  
沙風、口灘風、秋風△、羽風、島風△、口夕立、白露、  
三日月△、夕暮△、口春風、初春、初雪、口櫻、如月、  
神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、葛、浦風、夕風、  
時雨、口潜九、潜八、口潜一四、潜一五、口潜二八△、  
潜二九△、潜三〇△、口潜四〇、潜三八、潜三九、  
口潜四七、潜四六、潜四一、潜五八、口雄、鷗、鴻、關東、  
武藏、松江、富士、神威、高崎、尻矢△

【石川島】 真、驅一〇  
【浦賀】 五十鈴

0737

【太】 渡 二 樺、柳、桑  
 【小】 格 大泊  
 【吳】 球磨、多摩、伊勢、日向、鬼怒、ト矢矧、  
 輝崎、天龍、駒橋、土佐、扶桑、攝津、伊吹、  
 千歲、明石、口綾波、追風、疾風、彌生、口浦波、磯波、  
 菊月、長月、水無月、卯月、口谷風、江風、菊、葵、  
 口海風、山風、梧、櫻、二、口潛二六、潛二五、潛二七、  
 口潛二〇、潛二一、潛二二、口潛一三、潛一六、  
 潛一七、口潛二三、潛一九、潛二〇、口潛三七、  
 潛二二、潛二四、口潛三四、潛三五、潛三六、  
 潛四四、潛五一、早朝、大和、能登呂、膠州、劍埼、  
 室戸  
 【大】 阪 一六  
 【神】 月 潛五七、潛五九、潛六八、隱戸  
 【佐世保】 ト龍田、陸奥、ト名取、長良、霧島、比叡、  
 利根、由良、鞍馬、生駒、肥前、敷島、常磐、須磨、  
 最上、淀、宇治、口柳、柏、松、杉、口柏、桃、櫻、柳、  
 口梨、柳、樺、竹、口柿、榆、栗、梅、口藤、菱、菖、  
 口蓼、蓮、蓬、二、口白雪、霞、野分、松風、口潛二一、  
 潛一八、口潛四三、潛四二、潛三一、潛四五、潛六二、  
 口鷺、鶉、雲雀、鶴、知床、襟裳、佐多  
 【長】 崎 一、二  
 【馬】 公 野島  
 【舞】 雄 樺  
 【舞】 鶴 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

口時津風、磯風、天津風、濱風、颶五、水七二、水七三、  
 水七四、水七五  
 【鎮】 海 口楓、楠、梅、口潛三三、潛三二、鶴見  
 【元】 山 桂  
 【旅】 順 口若葉、朝風、潮、子日  
 【南洋群島】 勝力  
 【浦】 潮 日進  
 【上】 海 ト新高  
 【九】 江 ト安宅  
 【宜】 昌 蟻蛾  
 【長】 沙 伏見  
 【重】 慶 附田  
 【馬】 尾 鳥羽  
 【厦】 門 口櫻、桐  
 【タラカン】 野間  
 【新嘉坡】 ト出雲、磐手、淺間  
 【航海中】  
 本會(二十一日)舞鶴發馬公へ)  
 洲崎(二十三日)「タラカン」發横須賀へ)  
 石廊(二十五日)「タラカン」發徳山へ)  
 對馬(二十七日)青島發上海へ)  
 青島(二十七日)吳發佐世保へ)

三千六十七 大正十一年十二月二十八日

一二六四

○講習員著校期日

官房機密第一七五〇號ニ據ル臨時轉輸羅針儀ニ關スル  
講習員ハ大正十二年一月十六日午前九時迄ニ著校セシ  
メラレ度（服裝軍裝略綬）

海軍大學校

○滞在地變更

海軍機關大尉中村清己ハ吳ヨリ横須賀ヘ滞在地變更ノ  
儀十二月二十七日認許セラレタリ

0739